



2018年1月30日午後、海事研究協議会の第五回理事会が招集され、初年度に取り上げる課題テーマが決定されました。併せて、追加の会員登録申請者が正式会員として承認されました。

海事研究協議会は第5回理事会において、各リーダーのもとで具体的にとりあげる課題テーマを以下のように決定しました。

| リーダー | 課題研究グループ名     | 課題テーマ名                                 |
|------|---------------|----------------------------------------|
| 篠原理事 | 「海事社会に着目した課題」 | <a href="#">「わが国海運を支える海技のあり方と制度改革」</a> |

|      |
|------|
| 津金理事 |
| 森 理事 |

|                                                 |
|-------------------------------------------------|
| 「海技実務に着目した課題」 <a href="#">「水先の実務にかかわる課題」</a>    |
| 「港湾の将来に着目した課題」 <a href="#">「技術革新と情報活用に基づく港湾</a> |

[の将来展望」](#)

#### ▪ 活動予定

2018年3月から活動を開始し、2019年3月に総会を兼ねて報告会を開催する予定

テーマの趣旨、協議方法、活動予定、とりまとめとして目指す方向性等々は活動方針参照

課題研究グループの運営は、各グループの自主的運営にゆだねる

赤塚代表理事並びに井上事務局長はすべてのグループ活動にオブザーバーとして陪席

#### ▪ 活動メンバー

理事発起人ならびに全会員に課題研究グループにおける活動メンバーとして参加を募る

活動メンバーの決定はグループリーダーに一任する

理事・発起人並びに会員各位におかれましては積極的に課題研究グループのメンバーとして協議に参加していただきたくお誘い申し上げます。

参加ご希望の方は【氏名、参加を希望する課題テーマ】をeメールにて事務局にお申し出ください。